

## 千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.248

【発行】千葉県テレビ伝道協力会  
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2 CCCビル  
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072  
E-mail: [chiba@life-line.tv](mailto:chiba@life-line.tv)  
ホームページ <https://chiba.life-line.tv/>  
郵便振替; 00110 - 8 - 579669  
ゆうちょ銀行; 〇一九店(当座) 0579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台  
2-1 OCCビル  
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650  
E-mail: [mail@pba-net.com](mailto:mail@pba-net.com)  
ホームページ <http://www.pba-net.com>  
でんわ世の光 03-3291-9061

### 『十字架を目に焼きつけて』

日本同盟基督教団 千葉キリスト教会 後藤弘

沖縄戦の痛みを肌で知りたくて、沖縄での説教セミナーに参加したことがあります。会場は上空を米軍機が飛び交うカトリックの修道院。毎朝、ミサと入れ替わるようにして聖堂で朝礼拝をしました。ミサには沖縄戦を経験したおばあちゃんたちが参加していました。日焼けした肌に深く刻み込まれた皺がその労苦を物語っていました。ミサが終わると、おばあちゃんたちは前に進み出て、正面に高く掲げられている大きな磔刑像（イエスさまがつけられたままの十字架）を仰いで、恭しく十字を切って帰って行きました。ああ、沖縄戦も十字架のイエスさまを目に焼きつけて歩まれたんだと、静かに深く心動かされました。

ガラテヤ人への手紙にこのような言葉があります。

ああ、愚かなガラテヤ人。十字架につけられたイエス・キリストが、目の前に描き出されたというのに、だれがあなたがたを惑わしたのですか。（ガラテヤ第3章1節）

ガラテヤの教会は伝道者パウロの「十字架につけられたイエス・キリストが、目の前に描き出された」説教によって生まれた教会です。パウロは絵を描いて説教したわけではありませんが、ガラテヤの信徒たちは十字架につけられたイエスさまのお姿がリアルに見えるような経験をしたのです。ああ、私たちは十字架によって救われたんだ！

パウロがガラテヤを去った後、律法主義者たちがガラテヤの信徒たちを惑わせました。キリストの十字架だけは足りない、律法を守らなければ救われないのだ。信徒たちの目が十字架からそれてしまいました。

伝え聞いたパウロが手紙で叱りました。「ああ、愚かなガラテヤ人」。これは「ああ、馬鹿だな」という言葉です。牧師が礼拝の説教で「あなたたちは、馬鹿だ」と言ったら、こんなパウロ牧師は許せないと大騒ぎになるでしょう。しかし、ガラテヤの人たちは、はっとしました。十字架につけられたイエスさまから目が離れていた！イエスさまを信じるだけで救われたんだ！信仰の原点に戻ることができました。

私たちは、私たちを十字架から引き離そうとする情報や出来事に囲まれています。気づかずに十字架から目が離れてしまうことがあります。「ああ、愚かだな」という声が聞こえてきたら、ライフラインを思い出してください。ライフラインはパウロがしたように説教や証しや賛美によってイエスさまを絵に描くように見せてくれます。ありがたいことに日曜日だけでなく、YouTubeで朝も昼も夜も、深夜でさえ見ることができます。すぐに目を十字架に戻ることができます。十字架につけられたままのイエスさまから目を離さなければ、どんな戦いにあっても忍耐と希望が与えられ、途方に暮れることはありません。ライフラインを信仰の友としてください。そして、この信仰の宝を祈りと献金をもって支えていただければ幸いです。

# 「千葉ライフ・ライン事務局」からの とれたてホットニュース



「わたしはよみの力から彼らを贖い出し、死から彼らを贖う。死よ、おまえのとげはどこにあるのか。よみよ、おまえの針はどこにあるのか。あわれみはわたしの目から隠されている。」(新改訳 2017 ホセア 13:14)

## 1. 引き続き平和を祈りましょう

経済制裁を科すと、その反動が私たちの生活に降りかかってきます。それでも、攻撃を受けている方々のことを思うと、ともに耐えたいと思わされます。主の御心がなされますように。主よ。どうかウクライナをお救いください。

武力で、圧力で現状を変えようとするロシア。ウクライナの市民が攻撃されています。主よ。どうかウクライナをお救いください。ライフ・ラインは平和を祈ります。

## 2. ライフ・ラインの番組

励まされる証しとみことばからのショートメッセージが続いています。感謝です。ためになります。慰められます。元気な教会がライフ・ラインを支えてくださいますように。

PBAが番組制作できますように。再び現地に çıkかけて、インタビュー等、番組を制作できますように。

## 3. お祈りください。

放映継続にご賛同されます方々、教会が与えられますように。献金の送り先はニュースレター表紙の振込先で。ゆうちょダイレクトで振り込める方はぜひお願いいたします。また、他銀行から振り込めるゆうちょ銀行口座を記載しました。

## 4. ライフ・ラインCMを募集します。

ライフ・ラインで教会案内をしてみませんか。CM料金は、毎月、案内は1回4000円、教会案内と番組放映の維持の働きをいたします。よろしく、お願いいたします。

お申込み、お問い合わせはホームページから、あるいは、090-6709-0726山本進、または事務局へ。

## 放送レスポンス状況

### 毎週放送のレスポンス

2月修正 千葉40通 (初めてお便り 11通)

3月 千葉39通 (初めてお便り 6通)

## <2022年5月の千葉ライフ・ライン祈禱会>

5月10日(火)午前10時半~12時 の予定  
千葉クリスチャンセンター(CCC)ビル3F  
(〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2  
連絡先 TEL 043-247-3058 事務局)

## <奉仕とお交わり>

5月21日(土)午後1時から、千葉クリスチャンセンタービル3F、税理士法人グローリア足達会計事務所(Tel.043-243-8001)でニュースレター発送を行います。お時間を見計らってご奉仕ください。毎回のご奉仕感謝です。大変助かっています。

## <3月のおたよりから>



(1週目)・牧師先生にも苦しい事が有るのだと、驚きがありました。

・自分でも解決のつかない空虚感

の今、みちや先生のひとつひとつのことばが、光となって届きました。ありがとうございます。

・昨年のクリスマス礼拝の時、15才の孫娘が受洗しました。本当に神さまの恵みに感謝しております。・・・この番組を制作して下さっておりますスタッフの方々のご健勝と祝福を心よりお祈りしております。いつまでも「ライフ・ライン」を続けて下さいね!!アーメン

(2週目)・お三方の賛美に癒やされました。天からの賜物ですね。私は震災後に福島県に引っ越して現地の方々と交流したこともあり、震災への思いに胸を打たれました。

(3週目)・藤井さんのお話は穏やかで私までも暖かく包まれている様に感じました。

(4週目)・明るく素敵な人柄あふれ、困難の中にあっても主と共に歩んでおられ素敵な歌声を聞くことができ明るくされました。

<あとがき>コロナだけでもたいへんなのに、ロシアへの経済制裁が跳ね返ってたいへんな方もおられます。その方々には申し訳ございませんが、ウクライナ市民の安全と平和を祈らせてください。(山本)

## 聖書通信講座

3月は、2名の方の救いのために、お祈りください。そのうち1名の方が受洗を希望されています。ありがとうございます。在主。(山本進)

